

2025年3月期

決算補足説明資料

2025年 5月 12日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証プライム)

- 2025年3月期 連結損益状況
- 2025年3月期 セグメント別実績
- 2025年3月期 営業外及び特別損益等
- 2025年3月期 営業利益分析
- 2025年3月期 連結財務状況：対前期末
- 2025年3月期 連結キャッシュ・フローの状況
- 2026年3月期 連結業績予想
- 参考情報：セグメント別四半期業績推移

2025年3月期 連結損益状況



	2024年3月期 実績		2025年3月期 実績				2025年3月期 通期修正予想 (2025年2月7日発表)	
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前期		金額 (百万円)	達成率 (%)
					増減額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	156,814	100.0	159,538	100.0	+2,724	+ 1.7	160,000	99.7
営業利益	8,053	+ 5.1	4,860	+ 3.0	▲3,193	▲ 39.7	5,000	97.2
経常利益	7,296	+ 4.7	4,600	+ 2.9	▲2,696	▲ 37.0	4,500	102.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,216	+ 2.7	737	+ 0.5	▲3,479	▲ 82.5	0	—

● 2025年3月期 業績概要 (対前期)

- 売上高: 中国で日系取引先の販売低迷の継続により売上減となるも、北米での日系取引先の好調な販売及び円安による為替換効果により増加。
- 営業利益: 前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心に稼働状況が安定するも、中国における減収に伴う減益及び原材料価格の高騰や人件費の高騰に加え北南米セグメントで一時的な費用が発生し、減益。
- 経常利益: 営業利益の減少及び為替差益(+430)により▲2,696百万円減益。
- 純利益: 経常利益の減少に加え、減損損失(▲1,265)、特別退職金(▲980)、投資有価証券売却益(+1,371)計上により▲3,479百万円減益。

● 為替レート

損益換算レート (単位:円)	2024年3月期 平均レート	2025年3月期 平均レート	変動率
ドル	140.6	151.6	+8%
ユーロ	152.0	163.9	+8%
メキシコペソ	7.9	8.3	+5%
人民元	19.8	21.0	+6%
インドルピー	1.8	1.8	+3%
タイバーツ	4.0	4.3	+6%
ロシアルーブル	1.7	1.6	▲1%
ブラジルレアル	28.2	28.3	+0%

2025年3月期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	対前期増減	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	対前期増減
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)
日本	49,271	48,020	▲1,251	2,083	1,014	▲1,069
北南米	59,150	67,306	+8,157	1,717	1,744	+27
欧州	22,619	22,267	▲353	911	▲118	▲1,029
中国	18,888	14,358	▲4,531	824	▲963	▲1,788
アジア	28,756	29,601	+845	2,384	2,847	+463
連結調整	▲21,871	▲22,014	▲143	133	335	+202
合計	156,814	159,538	+2,724	8,053	4,860	▲3,193

● 2025年3月期 地域別業績のトピックス（対前期）

- 日本
【減収・減益】

売上高は、国内、海外向けにて減産の影響等により減少。
利益面は、減収による付加価値減少の影響のほか、給与水準の引き上げによる人件費の増加及び新規事業への先行投資として人件費、専門委託費、研究開発費を増加させたことにより減益。
- 北南米
【増収・増益】

売上高は、北米における日系取引先の好調な販売及び円安に伴う為替換算効果により大幅に増加。
利益面は、一時的な費用を計上したものの、前期実施した価格転嫁の効果に加え、インフレ影響が一段落し、安定生産に伴う稼働状況の改善により、前年度水準の営業黒字。
- 欧州
【減収・営業損失】

売上高は、円安による為替換算効果はあったものの欧州系取引先の販売不振による売上減少をカバーできず減少。
利益面は、材料費の高騰継続、インフレ等を背景とする人件費上昇に対し価格転嫁がカバーしきれず、システム更新の関連費用等の固定費増加により減益となり、営業損失。
- 中国
【減収・営業損失】

売上高は、日系取引先の販売不振が継続し、大幅に減少。
利益面は、大幅減収に加え、生産減に対する人員削減に伴う退職金の発生など固定費増加に伴い、営業損失。
- アジア
【増収・増益】

売上高は、円安による為替換算効果に加えインド子会社の生産増がタイ及びインドネシアでの市場落ち込みによる生産減をカバーし増加。
利益面は、増収に加え生産数量変動に対しコストをコントロールが寄与し増益。

2025年3月期 営業外及び特別損益等

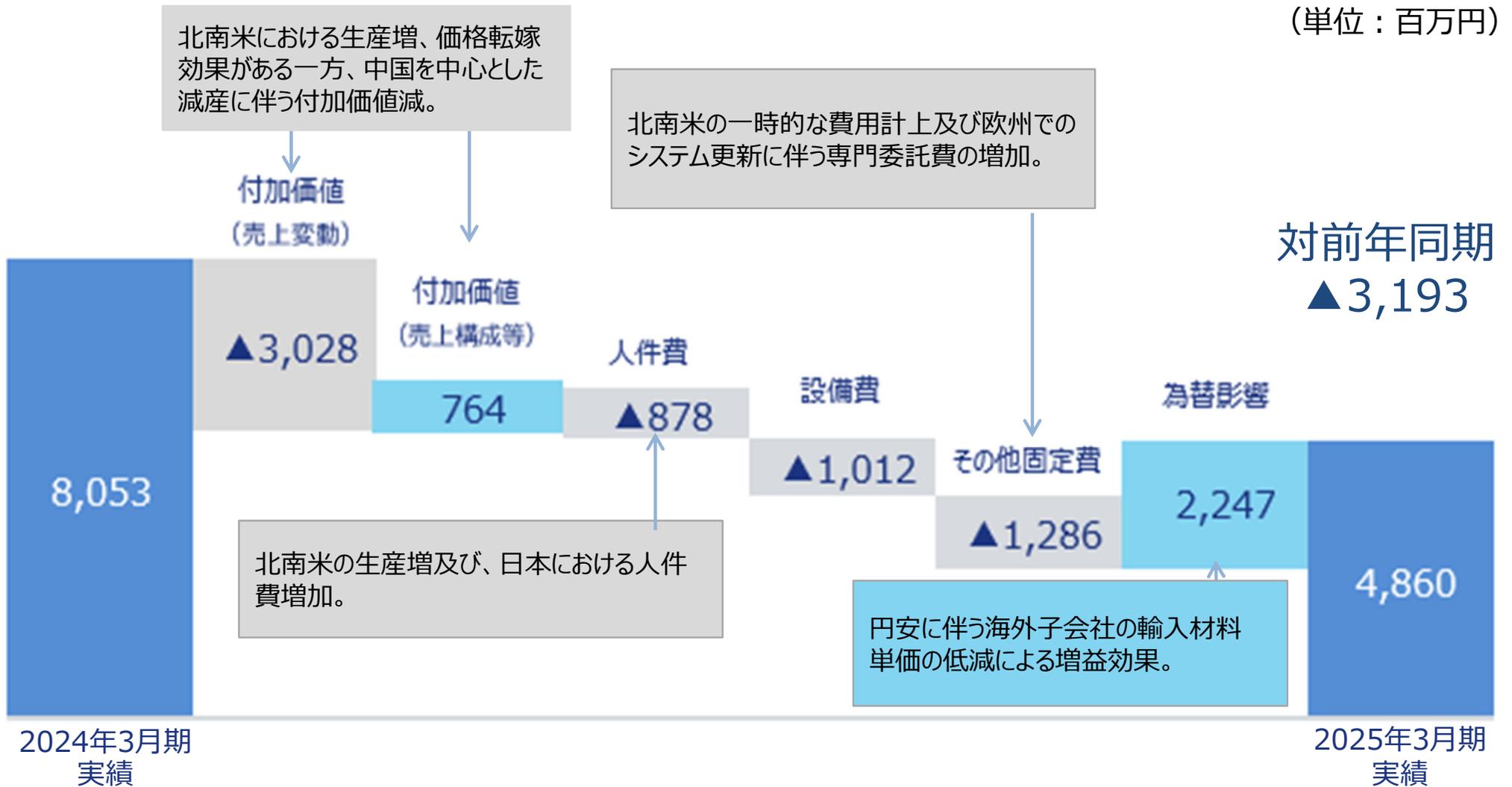


(増減額の符号は対利益符号)

連 結		2024年3月期 実績	2025年3月期 実績		主な増減要因 (金額は百万円)		
			金額 (百万円)	金額 (百万円)		対前期	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益		8,053	4,860	▲ 3,193	▲ 39.7		
営業外 損益	営業外収益	941	1,177	+ 236		為替差益+238 助成金収入▲146	
	営業外費用	1,698	1,438	+ 261		為替差損+192	
経常利益		7,296	4,600	▲ 2,696	▲ 37.0		
特別利益		250	1,583	+ 1,333		投資有価証券売却益+1,371 (前期 +200、当期 +1,571)	
特別損失		642	3,486	▲ 2,844		減損損失▲1,265 (前期 ▲34、当期 ▲1,299) 特別退職金▲980 (前期 0、当期 ▲980) 固定資産除却損▲512 (前期 ▲252、当期 ▲764)	
税引前当期純利益		6,903	2,696	▲ 4,207	▲ 60.9		
法人税等		1,921	1,306	+ 615			
非支配株主利益		766	653	+ 113			
親会社株主に帰属する 当期純利益		4,216	737	▲ 3,479	▲ 82.5		

2025年3月期 営業利益分析

中国における日系取引先の販売不振、欧州、日本での減産による付加価値減、人件費の増加に加え、北南米で一時的な費用を計上したことによる減益。



注：付加価値（売上変動）＝ 連結全体の売上増減（為替補正後） × 前年同期付加価値率（為替補正後）

2025年3月期 連結財務状況：対前期末



連 結		2024年3月期末		2025年3月期末			
		実績 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末増減額 (百万円)	主な増減要因 (百万円)
資 産	流動資産	64,329	57.8	70,348	60.1	+ 6,019	総資産： +5,893 増加 ① 現預金 +5,039 ② 営業債権 ▲1,701 ③ 棚卸資産 +1,634 ④ 流動資産その他 +1,012 ⑤ 有形固定資産 +1,529 ⑥ その他投資有価証券 ▲2,034
	固定資産	46,916	42.2	46,790	39.9	▲ 127	
	資産合計	111,245	100.0	117,138	100.0	+ 5,893	
負 債	流動負債	41,219	37.1	41,878	35.8	+ 659	負債総額： +6,094 増加 ⑦ 営業債務 ▲790 ⑧ 未払金 +1,485 ⑨ 長期借入金 +6,902 ⑩ 繰延税金負債 ▲683
	固定負債	21,738	19.5	27,173	23.2	+ 5,435	
	負債合計	62,957	56.6	69,051	58.9	+ 6,094	
	純資産合計	48,288	43.4	48,087	41.1	▲ 201	
負債純資産合計		111,245	100.0	117,138	100.0	+ 5,893	純資産： ▲201 減少 ⑪ 利益剰余金 ▲282 ⑫ 有価証券評価差額 ▲1,348 ⑬ 為替換算調整勘定 +908 ⑭ 非支配株主持分 +211

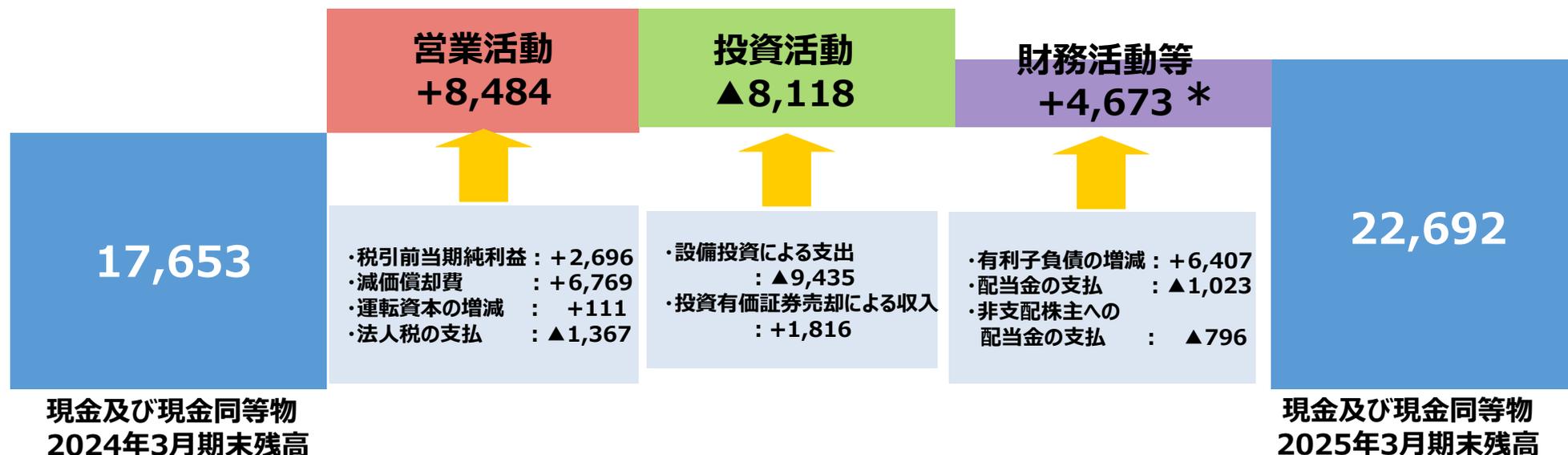
(注1) D/E レシオ・・・前期末 0.74 → 当期末 0.90

(注2) 自己資本比率・・・前期末 40.2 → 当期末 37.8

	前期末	当期末
①有利子負債	33,011	39,674
②自己資本	44,684	44,272
①/②	0.74	0.90

● 2025年3月期 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



* 現金及び現金同等物に係る換算差額 (+580百万円) を財務活動に含めております。

● 設備投資/減価償却の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	
		実績	対前期
設備投資額	7,588	9,435	+1,847
減価償却費	6,153	6,769	+616

2026年3月期 通期業績予想



連結	2025年3月期実績		2026年3月期業績予想	
	通期 (百万円)	通期 (百万円)	対前期	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	159,538	147,000	▲12,538	▲7.9%
営業利益 【営業利益率】	4,860 +3.0%	5,500 +3.7%	+640	+13.2%
経常利益 【経常利益率】	4,600 +2.9%	4,000 +2.7%	▲600	▲13.0%
当期純利益 【当期純利益率】	737 +0.5%	1,800 +1.2%	+1,063	+144.3%
一株あたり純利益 (円)	20.59	50.29	+29.70	—
配当 (円)	28.0	—	—	—

(注) 2026年3月期の配当予想額につきましては、現時点では未定としております。配当予想の開示が可能となった段階で公表いたします。

通期業績予想の為替前提

為替レート	2025年3月期実績		2026年3月期業績予想	
	通期レート (円)	通期レート (円)	対前期	
			増減額 (円)	増減率 (%)
米ドル	151.6	140.0	▲11.6	▲7.6%
ユーロ	163.9	155.0	▲8.9	▲5.5%

➤ **輸入材料に係る関税措置の影響額：**

当社は、米国への輸入材料に対する関税が短期間でコントロールが困難なコストであると認識しております。そのため、自動車取引先各社に対して販売価格への反映を目的とした価格転嫁交渉を実施する方針です。

本件に関する2026年3月期通期業績予想については、材料輸入に対する関税のコスト上昇分の影響は受けないニュートラルな前提で試算しております。

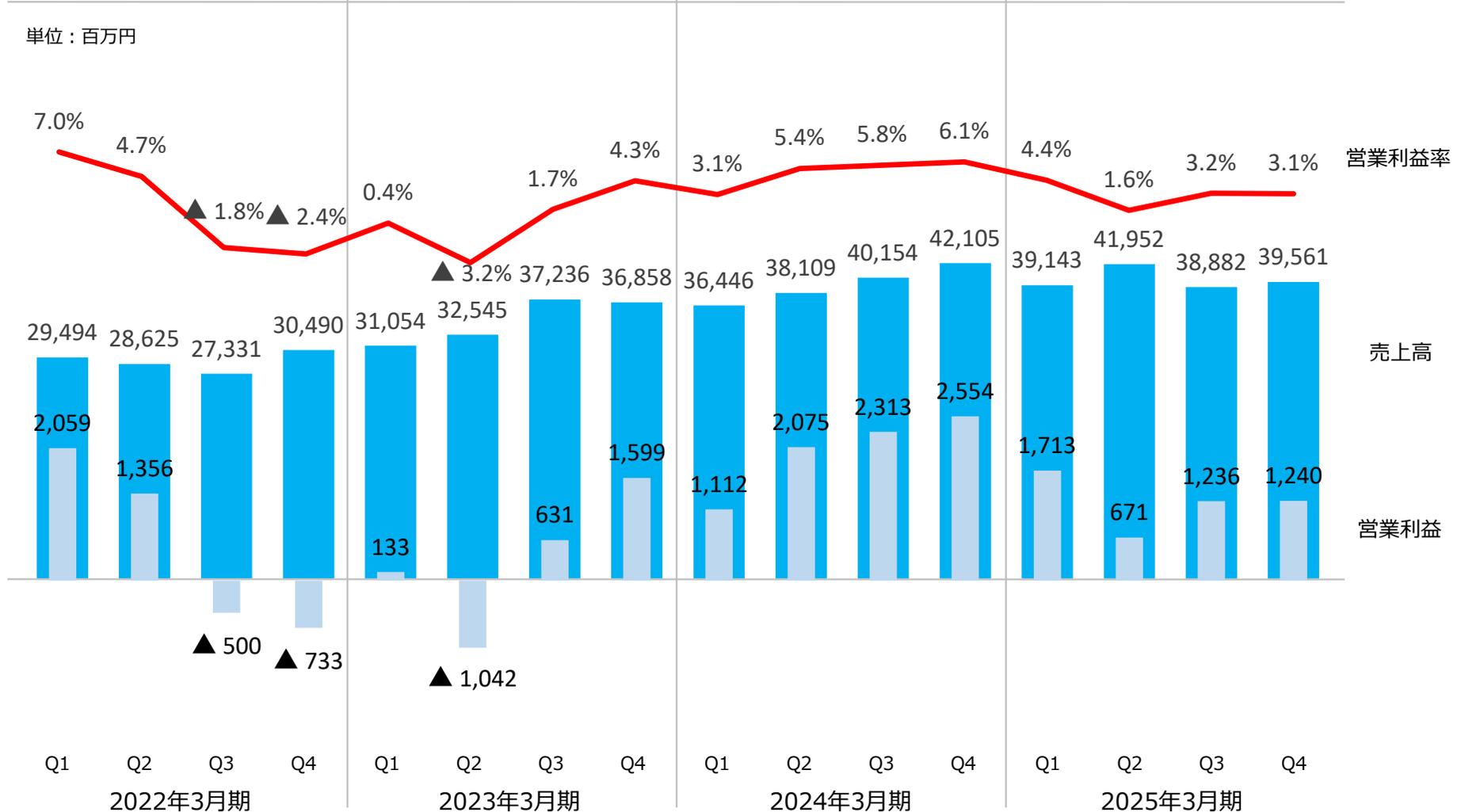
➤ **新車販売市場への影響について：**

米国関税措置に伴う新車価格の高騰が市場の需要に及ぼす影響について慎重に検討した結果、米国関税措置が自動車業界に与える影響の測定は困難なものの、北米市場では当初の関税措置発表前の売上に対して2025年4月以降に約10%の減少を見込み業績予想へ反映しております。

当社は、今後も市場動向を注視しつつ、適切な対応策を講じてまいります。

■ 参考情報：セグメント別四半期業績推移

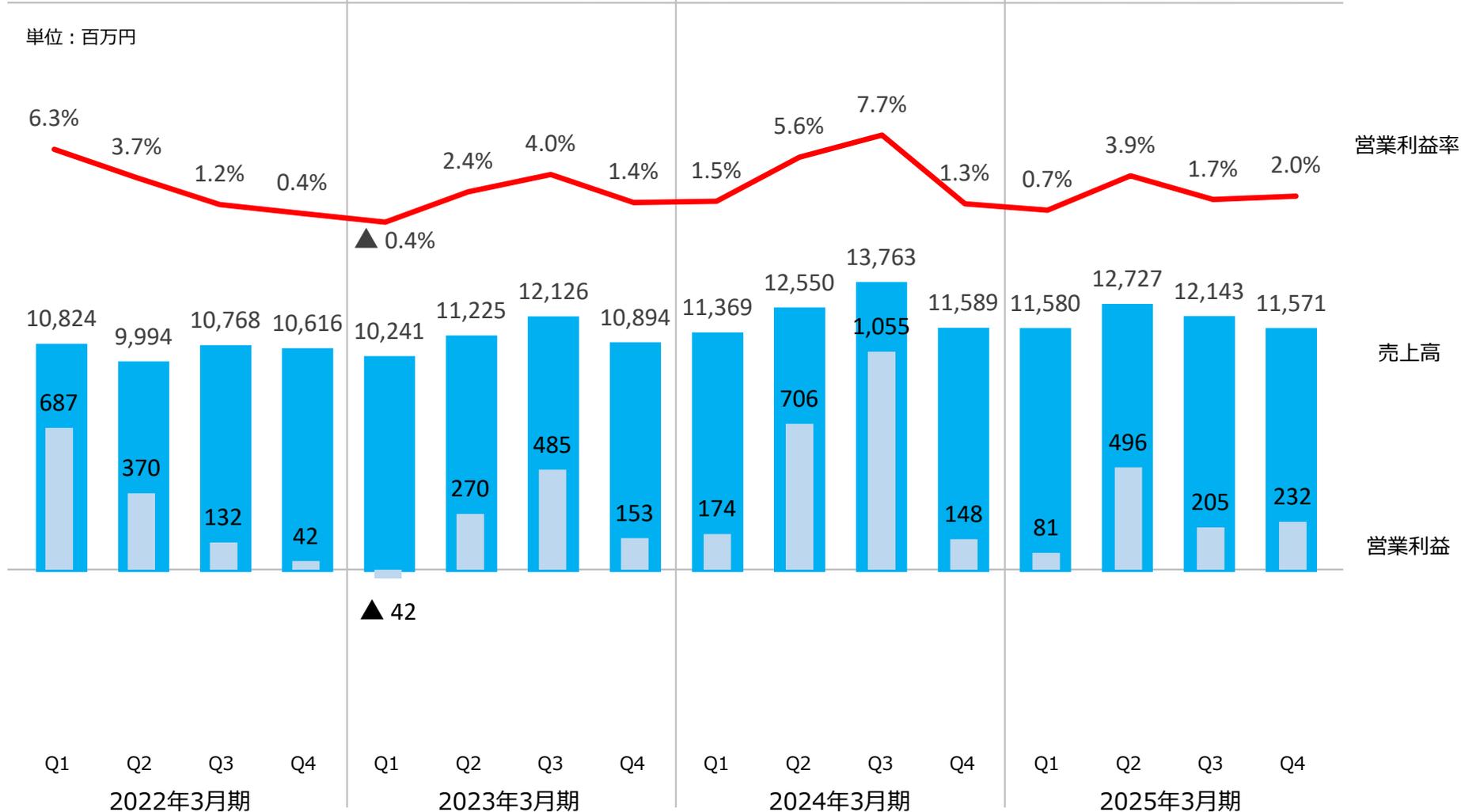
売上高	115,940百万円	売上高	137,692百万円	売上高	156,814百万円	売上高	159,538百万円
営業利益	2,183百万円	営業利益	1,321百万円	営業利益	8,053百万円	営業利益	4,860百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	1.0%	営業利益率	5.1%	営業利益率	3.0%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円



セグメント別四半期業績推移 <日本>



売上高	42,201百万円	売上高	44,485百万円	売上高	49,271百万円	売上高	48,020百万円
営業利益	1,230百万円	営業利益	865百万円	営業利益	2,083百万円	営業利益	1,014百万円
営業利益率	2.9%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.2%	営業利益率	2.1%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円

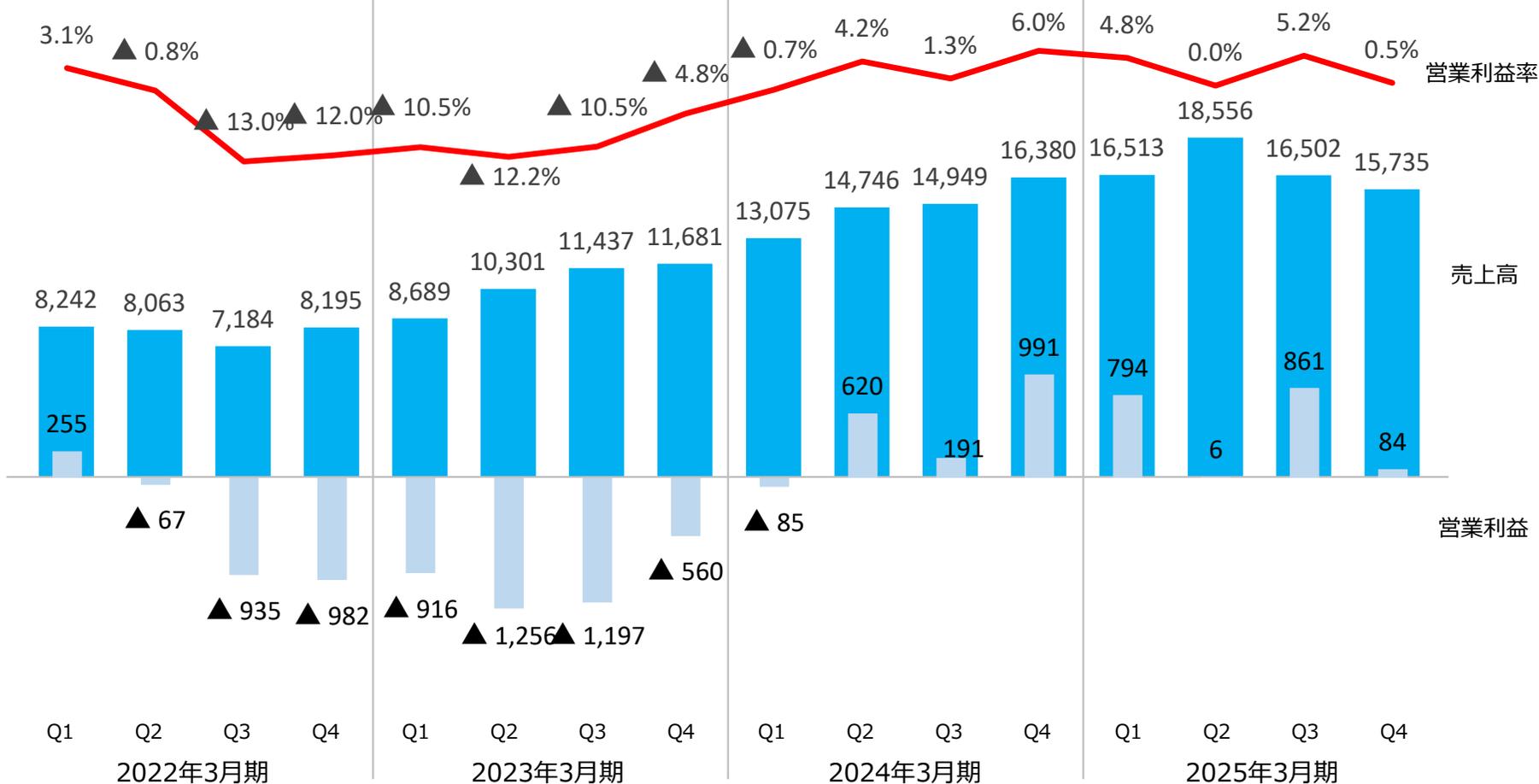


セグメント別四半期業績推移 <北南米>



売上高	31,683百万円	売上高	42,107百万円	売上高	59,150百万円	売上高	67,306百万円
営業利益	▲1,729百万円	営業利益	▲3,928百万円	営業利益	1,717百万円	営業利益	1,744百万円
営業利益率	▲5.5%	営業利益率	▲9.3%	営業利益率	2.9%	営業利益率	2.6%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	151.6円

単位：百万円



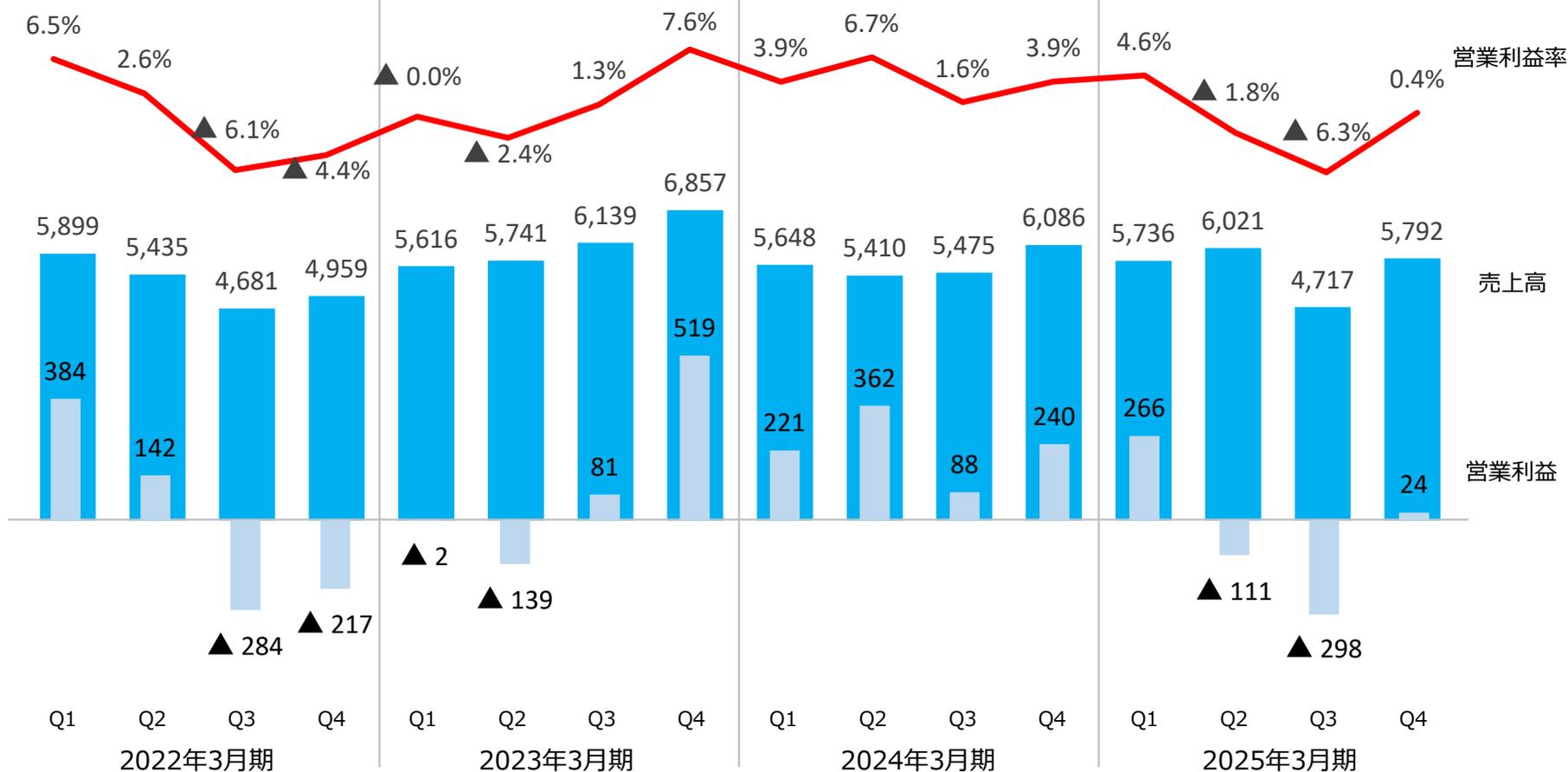
※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移 <欧州>



売上高	20,973百万円	売上高	24,353百万円	売上高	22,619百万円	売上高	22,267百万円
営業利益	25百万円	営業利益	460百万円	営業利益	911百万円	営業利益	▲118百万円
営業利益率	0.1%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.0%	営業利益率	▲0.5%

単位：百万円



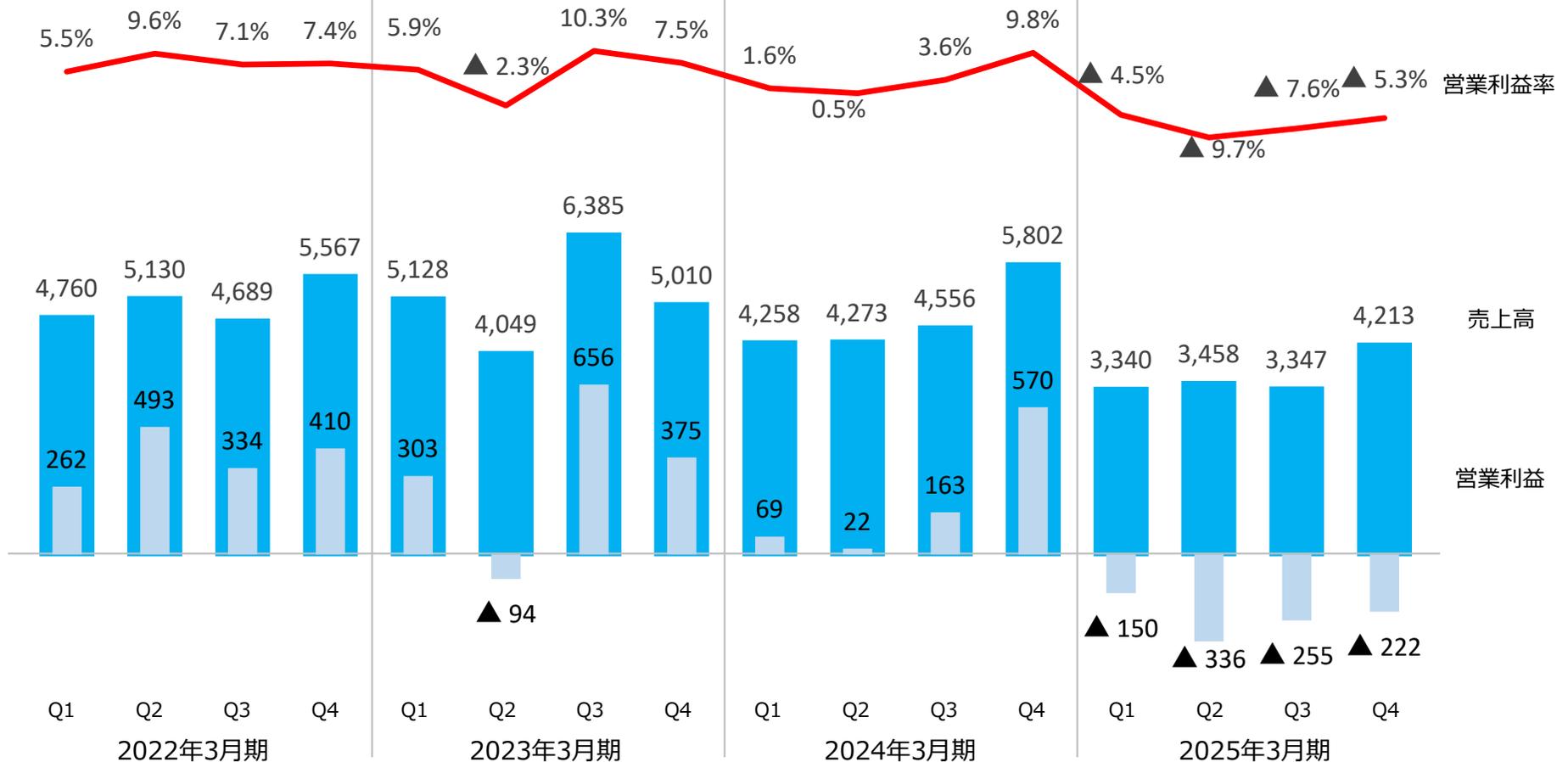
※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移 <中国>



売上高	20,146百万円	売上高	20,572百万円	売上高	18,888百万円	売上高	14,358百万円
営業利益	1,499百万円	営業利益	1,240百万円	営業利益	824百万円	営業利益	▲963百万円
営業利益率	7.4%	営業利益率	6.0%	営業利益率	4.4%	営業利益率	▲6.7%

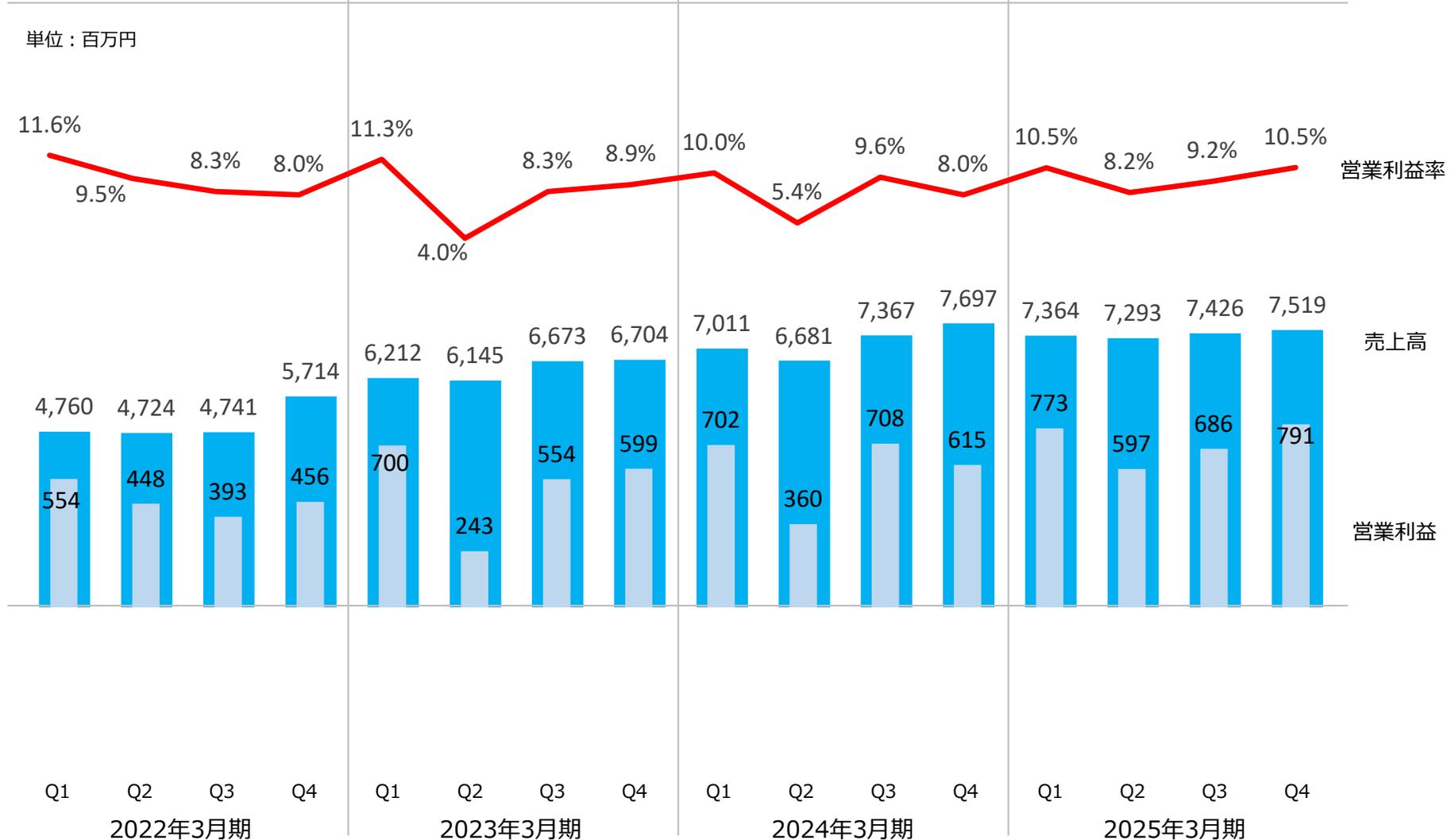
単位：百万円



セグメント別四半期業績推移 <アジア>



売上高	19,940百万円	売上高	25,735百万円	売上高	28,756百万円	売上高	29,601百万円
営業利益	1,851百万円	営業利益	2,096百万円	営業利益	2,384百万円	営業利益	2,847百万円
営業利益率	9.3%	営業利益率	8.1%	営業利益率	8.3%	営業利益率	9.6%



このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。